

ASSABU

あっさぶ
広報厚沢部
ASSABU Town 2025.1

Vol. 733

巨大へび

作ったぞ！

迎春

【表紙：『魅力化プロジェクト』巨大へび制作】関連記事14頁

2024年の厚沢部町のあゆみ

(3月)
「若い力で支えていく！」



▲『令和5年度新規・後継就農者認定式』(4月号)

(3月)
「『町民の足』支えてきた路線に幕が下りる」



▲『函館バス 館線・稲見線が廃線』(5月号)

(6月)
「記念すべき第1回開催！」



▲『第1回うずら綱引き祭』(8月号)

(8月・9月)
「みちえきFESTA」



▲『みちえきFESTA盆踊り』(10月号)
▼『3kgカレー大食いチャレンジ』

(5月)
「『とうきびの家』と『あすばらの家』」



▲『保育園留学の寮が2棟完成』(7月号)

2025年
皆様にとって良い1年
となりますように。
今後とも広報あっさぶ
をご愛顧よろしくお願
いいたします。

(6月)
「クーラー、サイコー！」



▲『町内小中学校へエアコン設置』(8月号)

(6月)
「最新鋭の救急車が納車」



▲『厚沢部消防署に新しい救急車納車』(7月号)

(9月)
「台湾との友好促進、関係強化」



▲『日台友好議員連盟設立』(10月号)

(10月)
「就農希望の新協力隊が着任！」



▲『新協力隊の石川史朗さん』(11月号)

(9月)
「炭素排出量実質ゼロへ取り組む！」



▲『脱炭素先行地域へ環境省より認定』(11月号)

(10月)
「町内をタクシーが走る！」



▲『厚沢部観光がタクシー事業を開始』(12月号)

ゆく年あっさぶの1年

2024年も広報あっさぶをご覧いただきありがとうございました
2024年の主な出来事を広報あっさぶで振り返ります

真に幸せを実感できる
まちづくりを



厚沢部町長
佐藤 正秀

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

希望に満ちた令和7年の輝かしい新春を、皆様と共に迎えられますことを心からお慶び申し上げます。また、旧年中は、町政の推進に深いご理解と温かいご支援をいただき、深く感謝申し上げます。

町長に就任して3年目の今年は、公約の着実な推進と新たな施策に取り組み、引き続き、町民皆様が、真に幸せを実感できるまちづくりに取り組んでいく所存でありますので、今後も町民皆様のご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、年明け早々に最大で震度

7の揺れを観測した能登半島地震が発生し、災害関連死を含めると480人を超える方が亡くられました。9月にはその被災地に追い打ちをかけるかのように豪雨が襲い、さらに被害を受ける「二重被災」となり、生活の再建にさらに時間を要するものとなりました。亡くなられた皆様に謹んで深い哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

また、日本国中猛暑の夏となりましたが、本町は一昨年ほどの猛暑ではなく、基幹産業である農業への影響も少なかったということ、ほっと

認定こども園はざるを核とした「保育園留学」事業も引き続き重点施策として進めていきます。常に利用者のニーズをとらえながら、移住や二地域居住に発展するような仕掛け作りも始めています。

環境問題への取り組みも重要です。昨年厚沢部町が提案した計画が、環境省が全国100の地域を募集する事業「脱炭素先行地域」に選定されました。当町の計画が全国モデルと成り得る提案として認められ、最大で50億円の事業実施が可能となります。地域のポテンシャルを活かし、計画の詳細を詰めながら本事業を着実に進め、ゼロカーボンシティの実現に向け取り組んでまいります。リサイクルや省エネルギーの推進など、環境に配慮した活動を通じて、次世代に誇れる町を築いていくことを目指してまいります。

策を取りまとめ、実行に移してまいります。

町長就任以来、これまで当町が積み上げてきた施策を拡充しながら、新たな事業を展開してまいりました。昨年度は、小中学校等の冷房設備設置工事、江差高校通学乗合バスなどの新たな公共交通システムの導入、奨学金制度や持家建設奨励事業の拡充、新型コロナウイルスワクチン接種助成、各種健診費用の無償化、町内会による粗大ゴミ収集運搬支援、スマート農業等持続可能な農業経営への支援、うずら温泉のリニューアル、ゼロカーボン・モビリティ導入事業など多岐にわたる取り組みを進めてまいりました。

少子高齢化、人口減少が進む中で、子育て支援や高齢者福祉の充実は今まで以上に重要な課題と捉えています。これらの課題に対して、行政としてしっかりとした支援を継続し、安心して暮らせる環境を維持・推進していく所存です。

胸をなでおろしたところで

国政に目を向けますと、自民党の政治資金問題などを受けて岸田総理が退陣し、新たに石破政権が誕生しました。解散総選挙を経て、昨年末の臨時国会では少数与党としての国会運営を余儀なくされました。

成立した補正予算では物価高騰対策のための重点支援地方交付金が予算措置され、当町としても、低所得世帯支援給付金につきましては昨年末に早期予算化を図り、迅速に支援を届けられるよう取り進めているところであります。その他の生活者支援事業等につきましても、早急に対

に向けた協議、新たな防災情報通信システムの導入など具体的な施策を進めていく所存です。

また、今年は、あつさぶメークインの試作から100周年を迎えます。先人たちが守り育ててきたメークインを最大限PRしながら記念事業等を実施してまいります。

「入るを量りて出ずるを制す」という地方財政の運用の原則のもと、健全な財政運営を堅持しながらも、熟慮を重ねたうえで必要な財政支出は積極的に実行してまいります。

本年も町民の皆様との対話を大切にし、意見や要望をしっかりと受け止めながら、共に歩んでいく姿勢を忘れずに一歩一歩着実に進んでいく所存でありますので、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様のご健勝とご多幸を、心からご祈念申し上げます。

謹賀新年



副町長
合浦 博昭



教育長
高野 政人

◆総務財政課		課長 兼情報管理係長	安田 光
総務係		青柳 秀和	
" "		柴崎 重博	
財政係長		三上 信	
財政係		福田 亜矢子	
兼経理管理係		小森 賢人	
兼経理管理係		能代 一史	
情報管理係		大山 剛弘	
情報管理係		三上 裕介	
総務財政課付		中里 知弘	
" "		佐藤 優平	
◆政策推進課		津野 修	
兼商工観光係		木口 孝志	
政策推進係		荒木 敬仁	
政策推進係		浅野 裕太	
商工観光係		蛭名 拓斗	
◆住民税務課		安沢 富士子	
課長			
◆出納課		兼会計管理係 兼出納係長	森 ゆかり
出納係		丸山 智美	
◆議会事務局			
事務局長		安達 達也	
総務係長		首藤 浩平	
◆農業委員会事務局			
兼総務係長		沼下 利広	
総務係		谷口 方基	
◆教育委員会事務局			
兼学校教育係長		二宮 和之	
兼学校教育係		石井 淳平	
指導主事		太田 聡子	
兼学校教育係		加藤 一義	
兼学校教育係		山田 蒼良	
社会教育係		富塚 龍	
" "		大山 かのこ	
◆選挙管理委員会			
兼書記長		安田 光	
兼書記		青柳 秀和	
" "		柴崎 重博	
◆監査委員			
兼書記		安田 光	
兼書記		青柳 秀和	
" "		柴崎 重博	
上下水道係		山田 拓也	

新年のご挨拶

厚沢部町議会議長

鈴木祥司



新年明けましておめでとう
ございます。輝かしい令和7
年の新春を町民の皆様と共に
迎えられますことを心からお
慶び申し上げます。

併せて、皆様には日頃から
議会に對しまして、温かいご
理解とご協力を頂き心から厚
くお礼申し上げます

昨年を振り返ってみます
と、令和6年10月1日に石破
内閣が発足しましたが、わず
か8日後には衆議院を解散い
たしました。その後実施され
た選挙の結果、自公連立政権
は、過半数を維持確保でき
ず、第2次石破内閣にとつて
苦しいスタートとなっております。

その様な状況の中でも石破
総理は、所信表明の中で「地
方創生2.0」を掲げ、「地方に
眠る高い潜在力を持つ資源を
呼び起こし、日本経済全体を

活性化させる起爆剤にする」

との考えを示しました。さら
に「地方交付金を倍増するこ
とで、自治体がそれぞれ知恵
を出して各地の生産性を高め
る努力をし、個性的な地域を
つくることを期待する」と述
べております。

このように、地方行政の果
たすべき役割と責任は、ます
ます大きく、将来にわたって
活力ある社会を維持していく
ためには、地域の特色を出し
た地方創生の取組みを推進し
ていくことが重要であると
考えます。行政との連携と、
チェック機能としての役割を
果たしていく所存でありま
す。

なお、議会といたしまして
も、令和5年9月に設置いた
しました「議員定数等調査特
別委員会」の調査を完了し、
昨年の第3回定例会におい



副議長 佐々木 宏

▼総務文教常任委員会

委員長 濱塚 久好

副委員長 香川 直樹

委員 佐々木 宏

委員 小野寺 孔

▼産業厚生常任委員会

委員長 高田 一弥

副委員長 松村 松雄

委員 中山 俊哉

委員 山田 克哉

て、議員定数の1名削減や報
酬の増額などを報告しており
ます。

今後は議会報告会におい
て、町民の皆様へ調査結果の
内容を報告するとともに、引
き続きより開かれたわかりや
すい議会運営を進めていくこ
ととしております。

最後に、今後とも町民の皆
様の更なるご支援、ご協力を
いただきますようお願い申し
上げ、迎えました新年が皆様
にとって素晴らしい年であり
ますことをご祈念いたしまし
て、年頭のご挨拶といたしま
す。

農業委員会だより

vol.126



会長 明 崎 外

新年あけましておめでとう
ございます。皆様におかれま
しては、健やかに新年を迎え
られたことと心よりお喜び申
上げます。また、日頃より
農業委員会活動に対しまし
て、特段のご理解とご協力を
いただいたいておりますことに深
く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、「令
和の米騒動」とも称される米
の需給問題が大きな話題とな
り、米の店頭での品薄や価格
高騰について、様々なメデイ
アで報道がなされました。

肥料や農薬等の生産コスト
が値上がりしている状況のな
か、米の安定生産や、価格が
生産コストに対して適正なも
のとなっているのか考えさせ
られた年でありました。

また、昨年は、農政の憲法
といわれる「食料・農業・農
村基本法」が1999年の制
定から四半世紀を経て、初め
て改正され、農政の大転換期
を迎えております。

国におきましては、基本法
に基づき、中長期的な農業施
策と目標を示す「食料・農
業・農村基本計画」の改定作
業が進められているところで
あり、私たち農業委員会とし
ましても、こうした国の動向
を注視し、農地の最適利用等
の推進により、地域農業の振
興に努めてまいります。

また、農業関係機関や地域
の皆様とも連携を図りなが
ら、農業委員会の主たる任務
である農地の集積や、耕作放
棄地の発生防止・解消、新規
就農希望者をはじめとする将
来の担い手の確保などを積極
的に推進し、地域農業の持続
的な発展に寄与してまいりま
す。

会長代理 吉田 藍明

委員 佐藤 美登子

委員 木村 卓也

委員 斉藤 和博

委員 前田 秀幸

委員 下川 和宏

委員 川口 智章

委員 西口 良人

委員 奈口 幸弘

委員 木口 龍也

委員 佐藤 昭彦

委員 由利 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

委員 佐藤 貴彦

第4回町議会定例会

令和6年『第4回厚沢部町議会定例会』が12月10日(火)に開催され、
令和6年度一般会計及び各特別会計の補正予算案2件、人事案1件
などが審議されました。

なお、議事の詳細につきましては、『議会だより2月号』および『町
ホームページ』でお伝えします。

一般会計予算を追加

令和6年度一般会計補正予
算案は7473万8千円を追
加し、総額を53億3027万
6千円としました。

補正の内容は、財政調整基
金積立金、ふるさと納税関連
経費、二地域居住推進実証調
査事業費、脱炭素先行地域づ
くり関連事業費、国保特別会
計繰出金、児童手当の増額、
スマート農業等機械導入支援
事業費補助金、環境保全型農
業直接支払交付金、鳥獣被害
対策実施隊員の日額報酬の増
額、うずら温泉の指定管理委
託料の増額、檜山広域行政組
合消防費負担金の減額、学校
給食賄材料費の増額などに
つきます。

4氏が一般質問

一般質問は濱塚久好議員、
山田克哉議員、香川直樹議員、
佐々木宏議員の4氏が行い、
濱塚議員は『有害鳥獣駆除』
等について2件、山田議員は、
『空き家対策』等について2
件、香川議員は『脱炭素先行
地域認定』について1件、佐々
木議員は『農業施策』につい
て1件質問しました。

インターネット中継

議会はライブ配信および録
画配信されています。詳しく
は町ホームページをご覧ください。

▼町HP



進藤貞夫氏が叙勲

『旭日単光章』を受章

12月6日(金)、長年にわたり町監査委員として精励された進藤貞夫氏(字共和)の功績に対する叙勲伝達式が役場で行われ、佐藤町長から進藤氏に「旭日単光章」が伝達されました。進藤氏は「この度、このような章をいただき大変嬉しく思う」と述べました。

『旭日単光章』 進藤 貞夫 氏



土屋典應氏、岩田富貴子氏

法務大臣表彰受賞

12月3日(火)、土屋典應氏(館町)、岩田富貴子氏(字鶉)は町長に法務大臣表彰の受賞を報告しました。長年の保護司としての活動が認められました。

岩田氏は「町内から非行をなくし、安全安心な町にしようと取り組んできた。受賞を大変うれしく思う」と述べました。



▲岩田氏(左)、土屋氏(右)と記念撮影

町内4団体 社会を明るくする運動 北海道推進委員会委員長表彰受賞

12月3日(火)、認定こども園はざる、あつさぶふるさと夏まつり実行委員会、厚沢部中学校、鶉小学校の4団体から社会を明るくする運動「北海道推進委員会委員長表彰」受賞の報告がありました。



▲町内4団体代表者と記念撮影

100万円を寄附

佐藤永吉氏へ 感謝状を贈呈

11月21日(木)、佐藤永吉氏(館町)より、町へ一般寄附金として100万円を寄附いただき、町長から佐藤氏へ感謝状を贈呈しました。

佐藤氏は「町のために役立ててほしい」と述べ、町長は「大変ありがたい。町のために有効に使わせていただく」と感謝を述べました。



▲佐藤永吉氏へ感謝状を贈呈しました。

まちづくり座談会

▼富栄地区



▼当路地区



町政要望を取りまとめ

1月21日(火)を締め切りに各町内会長宛てに町政要望の取りまとめを依頼しています。まちづくり座談会に参加できなかった方が要望したいことがあるなどといった方はこの機会にぜひご意見をお聞かせください。今後も町民の声を大切に素敵な過疎のまちづくりを推進して参ります。

11月25日(月)、26日(火)、27日(水)、28日(木)、12月3日(火)の5日間、町内6会場であつさぶふるさとまちづくり座談会を開催し、町民や議会議員ら約109名が出席。まちづくりに対する意見や要望、地域が抱える問題等について町長らと懇談しました。

町からの情報提供

座談会の冒頭、町から、道の駅物産館の改築工事、防災無線の導入、健診の無償化実績、義務教育学校、共和地区豚舎建設について情報提供があり、その後質疑を受けました。

「人権作文・ポスターコンテスト」 9名を表彰

「人権作文・ポスターコンテスト」の表彰伝達式が行われ、受賞した9名の生徒に、賞状と記念品が贈呈されました。このコンテストは身の周りにおける様々な人権問題について考えてもらい、豊かな人権感覚を身につけてもらうことを目的に行われています。



厚沢部中学校 左から成澤さん、松原さん、高橋さん



厚沢部中学校 藤岡さん



鶉小学校 左から藤岡さん、佐藤さん、八重樫さん



厚沢部小学校 太田さん

	表彰者名	タイトル	受賞名
作文の部	藤岡 百恵 (厚中1年)	「普通」とは	北海道教育委員会教育長賞 (函館地方)
	高橋虎太郎 (厚中3年)	「障害の壁」をこえて	江差地区大会奨励賞
	成澤 芽生 (厚中3年)	考えと言葉	
ポスターの部	太田 颯馬 (厚小5年)	みんな仲良し それがいちばん	最優秀賞 (函館地方コンテスト)
	佐藤 愛 (鶉小4年)	みんなで仲良く。 いじめをへらそう!	函館地方コンテスト奨励賞
	藤岡 玉恵 (鶉小4年)	障がい者に人権を	江差地区大会奨励賞
	八重樫環奈 (鶉小4年)	相手の事を考えて	
	高橋虎太郎 (厚中3年)	笑顔の仮面の下顔	優秀賞 (江差地区大会)
	金澤 彩華 (厚中3年)	それもその子の個性	江差地区大会奨励賞
	松原 志侑 (厚中3年)	認め合おう みんなの個性	

厚沢部建設協会 ボランティアで ペンキ塗り



11月16日(土)、25日(月)に厚沢部建設協会(能登谷謙一会長)は、認定こども園はげる内の遊具および外灯木のペンキ塗りをボランティアで行いました。今回塗装された遊具および外灯は、経年劣化によりペンキが剥がれている状況でした。協会の皆さんにより、手際よくペンキが塗られた遊具と外灯は長く子どもたちを明るく、照らしてくれることでしょう。



▲ボランティア後に建設協会の皆さんで記念撮影。

赤沼町 幸齢者の集い



11月24日(日)、赤沼地区幸齢者の集いが赤沼町ふれあいセンターで開催され、地域住民や来賓ら約70名が出席しました。笹谷勝博町内会長は挨拶で「皆さん高齢となつても、とても元気でいきいきしている。敬老会から『幸齢者の集い』に名を変えた。皆さんで大いに楽しみましょう」と述べました。

おらにもコーラスの歌唱、町内会女性(中心の)有志による踊りが披露され、幸齢者の集いを盛り上げました。



▲女性(中心)の有志による優雅な踊りが披露されました。

障がいウィーク の開催



11月27日(水)、厚沢部町役場にて檜山障がいウィークが開催され、檜山管内の8事業所が出席し、障がい者の方が支援施設で作ったアクセサリや手芸品、菓子パンなどを販売しました。この取組は障がい者の社会参加と自立を支援することを目的に檜山振興局主催で開催されています。

当日はたくさんの方が訪れ、賑わいを見せていました。



▲菓子パンやお弁当、野菜販売が人気でした。

スパイスカレー で身体ポカポカ



11月30日(土)、町民交流センターあゆみにて食生活改善協議会主催の「スパイスカレー教室」が開催されました。スパイスカレーを「店主のこり幸恵さん」を講師に招き、「家庭でもできるスパイスカレー」と題して、キーマカレーの作り方を伝授いただきました。特にスパイスの特徴や調合に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

食生活改善協議会では新たな会員を募集しています。ご興味ある方は、保健福祉課健康増進係(☎64・3319)まで。



▲スパイスが香る異国のような雰囲気でした。

名古屋で 厚沢部町をPR



9月に厚沢部町をアウトキャンパスで訪れていた愛知学院大学の学生6名は、大学がある名古屋市周辺でたくさんの方に厚沢部町を知っていただくとう物販イベントを企画。12月21日(土)、22日(日)にイベントを開催しました。野菜やグッズを販売し、特に人気だったのは、お世話になった農家さんから野菜を買い作った「あつさぶ農家のまごころ弁当」でした。学生の平賀友都さんは「たくさんの方に厚沢部町を知ってもらえたので良かった。来年以降につなげたい」と感想を述べました。



▲一生懸命、厚沢部町の良さを伝えている姿が印象的でした。

少年団会果 大結

柔道スポーツ少年団 大会結果

町スポーツ少年団における各種大会結果(11月分)

●第42回南檜山少年柔道大会兼

令和6年度檜山管内スポーツ少年団柔道大会

令和6年11月16日(土)厚沢部町総合体育館

・団体戦 男子中学生の部

優勝 厚沢部町(町柔道スポーツ少年団)

・個人戦 小学校五年生の部

第二位 宮田 稜士(町柔道スポーツ少年団)

・個人戦 中学生男子の部

第三位 上田 怜町柔道スポーツ少年団

町スポーツ少年団では、柔道・剣道・空手道・野球・バドミントン・陸上競技・水泳・ヒップホップダンス・バレーボール・バスケットボールの計10団体があります。

活動にご関心のある方や各団体の詳細について知りたい方はお気軽に教育委員会事務局社会教育係(☎64・3318)までお問い合わせください。



第42回南檜山少年柔道大会(防犯大会)
兼檜山管内スポーツ少年団柔道大会

心豊かに学び、厚沢部町の未来を拓く人を育む

教育委員会だより

文責 厚沢部町教育委員会

R 7. 1 N o. 14



謹んで新春のお慶びを申し上げます。町民の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。厚沢部町教育委員会教育長として2年目を迎えました本年も、引き続き、町の未来を担う子どもたちの教育の充実に全力を尽くしてまいります。

3月には長年にわたり地域の学び舎として親しまれてきた鶺鴒小学校がその歴史に幕を下ろし、新年度より厚沢部小学校と統合されることとなります。この統合はより充実した教育環境を提供し、子どもたちの可能性を広げる大きな一歩です。これまで鶺鴒小学校を支えてくださった地域の皆様のご尽力に深く感謝申し上げますとともに、新しい環境において子どもたちがさらに大きく成長できるよう全力でサポートしてまいります。

化し、町の教育の未来を見据えた取組が進む重要な年となります。地域の皆様とともに考え、より良い教育の場を築くための議論を丁寧に進めてまいります。

さらに、教育のデジタル化においても新たな挑戦の年となります。ギガスクール構想の第2期とも言われるセカンドギガに基づく端末の入替を計画しており、ICTを活用した教育の質向上を図るとともに、教育データの活用を進めることで、子ども一人ひとりに最適化された学びを提供できる環境を目指します。

また、デジタル社会において責任ある行動ができる子どもたちを育てるため、デジタル・シチズンシップ教育を積極的に推進してまいります。

教育は町の未来をつくる礎であり、子どもたちが安心して学び、夢を描ける町づくりには欠かせません。厚沢部町の未来を照らすため、町民の

皆様と力を合わせ、全力で教育行政を推進してまいります。本年も温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が町民の皆様にとって健康で実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

1月の主な学校行事

1日(水)学校開庁日(〜3日)
16日(木)3学期始業式
30日(木)厚小・鶺鴒小交流

冬期厚沢部町教育セミナー(樽山教育研究所後援事業)

ドッキリ!私も?知らずに傷つけているかも...

教室マルトリートメントから子供を守るために

近年、教師による体罰や暴言など、子どもたちの心身を傷つける「教室マルトリートメント」が深刻な問題となっています。厚沢部町教育委員会では、子どもたちの健やかな成長を願い、「教室マルトリートメント」の被害で有名な川上康則氏をお招きし、教職員、教育関係者、保護者を対象とした講演会を開催いたします。子どもたちの心を守るために、何ができるのか、何をすべきなのか。一緒に考え、学びを深める機会に、ぜひご参加ください。

教室マルトリートメント防止のための講演会

参加費 無料

日時 令和7年1月25日(土) 9:30-11:00 (開場 9:00)

場所 厚沢部町 町民交流センター (厚沢部町新町181-6)

講師 川上康則先生

申込方法 教職員 教員研修システムPlantより(研修コード:2024厚沢部町7) 一般 右のQRコードより

社会教育通信

鹿子舞とはなんだろう?

厚沢部町の郷土芸能「鹿子舞」は、「三匹獅子舞」と呼ばれる伝統芸能の一つです。その名にある「鹿」の文字が示す

とおり、鹿をモチーフとした踊りが特徴です。では、厚沢部の鹿子舞はどのような目的で踊られてきたのでしょうか?

約200年前に江差に残された記録によれば、7月のお盆の時期になると、厚沢部の村々から「シシオドリ」が江

差の町にやって来ていたと記されています。厚沢部の人々は伝統的な慣わしに従い、江差の役所に入って踊ろうとしました。これに驚いた役人は、急いで役所ではなく「会所」で踊るよう指示を出したとい

います。異形の集団が突然オフィスに乱入して来たのですから、驚くというよりも恐ろしかったことでしょう。

役所からは追い出されてしまった厚沢部のシシオドリですが、無事に会所での演舞を

終え、銅銭と米を下賜されたと記録されています。このことから、もともと鹿子舞はお盆に踊られる芸能であつたということがわかります。現在も、8月のお盆の時期に墓地で鹿子舞が披露されることがあり、その意味は「魂を鎮める」という鹿子本来の役割に根ざしていると考えられます。

鹿子舞の由来に関する伝承も、この「鎮魂」の役割を示しています。例えば、安野呂(あんのろ) 鹿子舞では、病気を治すために犠牲となった鹿の霊を供養するために踊りが始まったと伝えられています。また、上俄虫(かみがむし) 鹿子舞では、鹿子の祟りを鎮めるために踊りが始まったという伝承が残されています。

このように、鹿子舞には厚沢部町の歴史や信仰が色濃く反映されています。

鹿子舞交流会のご案内

1月19日(日)、10時から、町民交流センター「あゆみ」において、町内各地の鹿子舞(獅子舞)が一堂に会する「新春町内鹿子舞交流会」が開催さ

れます。地域の伝統を受け継ぐ芸能を間近でご覧いただける貴重な機会です。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。



おすすめ新着図書

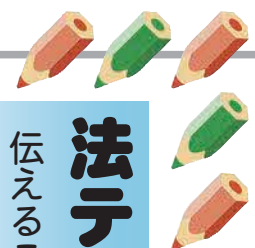
今月はおすすめの児童書をご紹介します!

●「あやし、おそろし、天獄園」 人気シリーズ「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」番外編。あのおそろしい遊園地、天獄園が舞台のお話です。



●「わかったさんのスイートポテト」 寺村輝夫・永井郁子(あかね書房) お菓子作り×ファンタジーのロングセラー「わかったさん」33年ぶりの新シリーズ。スイートポテトの作り方付き!





法テラス通信

伝えることの難しさ

vol.152

司法試験に合格するためには、問いに対して論理的に考え、その思考過程を文章で表現することが求められます。そのため、司法試験に合格した人は、語彙力や表現力に長けていると見られます。しかし、まだまだだと感じさせられる場面があります。それは「裁判員裁判」です。

裁判員裁判とは、職業裁判官と裁判員に選任された国民が1つの裁判体を構成して、公開の法廷で事件を審理し、判決を宣告する形式の刑事裁判です。弁護人には主に、冒頭陳述や弁論という手続で、裁判員の方々に向けてお話する機会があります。冒頭陳述で弁護人は、法廷の中央にある証言台の前に立ち、裁判員の方々の方を向いて、被告人に有利なストーリーを提示し、その証拠として着目してほしいポイントや考え方などをお話します。実は、弁護人の前

に、検察官が同じようなことを示しているので、検察官のストーリーとの違いが分かるように、かつ、合理性を持たせるように、誰もが知っていると思われる単語を用いて説明しなければなりません。また、検察官との違いが生まれる理由を指摘して、その理由の合理性の判断方法を具体的に、簡潔に、かつ、分かりやすく説明しなければなりません。しかし、裁判員の方々から「分かりづらい」という評価を得てしまうことがあります。これは、弁護士がプレゼンテーションの仕方を学んでいないためです。私もようやく最近になって裁判員の方々がうなずいてくれるようになりましたが、まだまだ向上させたい分野です。

【法テラス江差

弁護士 川口 智博】

★ご相談のご予約は

050・3383・5563

ねんきん講座

20歳を迎える皆さん！

国民年金の加入手続きを忘れずに！

国民年金は、老後の所得保障だけではなく、病気やけがで重い障害が残ったりしたときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度です。

『義務と権利』

日本国内にお住まいの20歳から60歳までのすべての方は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

『加入について』

20歳になった方は、日本年金機構から国民年金（第一号被保険者）に加入したことをお知らせします。

20歳になってから概ね2週間以内に「基礎年金番号通知書」、「国民年金加入のお知らせ」、「国民年金保険料納付書」、「国民年金の加入と保険料のご案内」、「保険料の免除・納付猶予制度と学生納付特例

地域魅力化プロジェクト 「巨大へび」「しめ縄飾り」制作

新年明けましておめでとうございます。今年も地域魅力化プロジェクトでは子どもたちの「やりたい！」をもとにまちでの暮らしが楽しくなる仕掛けづくりに努めていきますので、どうぞよろしくお願いたします。

12月には、年越しにむけたイベントを2つ開催しまし



▼巨大へび制作。個性が出る制作となりました。

た。今回の干支は巳。農業のまちに馴染み深い米袋での制作に挑戦してみました。子どもたちは、自由な発想でへびの身体を描いてくれました。仕上がったへびの身体パーツは27個。全体をつなぎあわせると、約20メートルにもなります。想像よりも大きなへびが完成し、にぎやかな年越し準備となりました。

また、12月13日(金)・17日(火)・20日(金)には、町内3地区の会場にて正月飾りワークショップを開催しました。コリ幸恵さんを講師に迎え、お正月を彩るしめ縄飾りの作り方を教えていただきました。参加者は、苦戦しながらもオリジナルのしめ縄づくりを楽しみました。



▲しめ縄飾りワークショップ。うまく編めました！

「こんなことがしてみたい！」「あんなことをすれば面白そう」というアイデアがあれば、ぜひ役場政策推進課までお寄せください。今年も子どもたちのアイデアをカタチにするサポートに取り組んでいきます。

【地域魅力化コーディネーター
宮脇 いずみ】

働いている 調理師の皆様へ

調理師法では、調理業務に従事している調理師は、2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所等を届け出なければなりませんと定められており、今年は届出の必要な年となっています。

届出は、北海道江差保健所に令和7年1月15日(水)までに提出してください。

届出用紙は、北海道江差保健所に備えてあります。

また、インターネットでの届出も可能です。次のウェブサイトからアクセスしてください。

WEB 申請は
こちらから



【問合せ先】

北海道江差保健所

☎52・1053

制度の申請書、「返信用封筒」が送付されます。

「基礎年金番号通知書」は、加入する年金制度の変更手続きや年金の請求手続きなど一生をとおして使用しますので、大切に保管してください。

サラリーマンや公務員の第二号被保険者の方や、その第二号被保険者に扶養される配偶者の第三号被保険者の方は、勤務先の事業所が加入手続きを行いますので、個別の手続きや国民年金の加入のお知らせの送付はありません。

20歳になってから約2週間程度経過しても「国民年金のお知らせ」が届かない場合は、国民年金の加入手続きが必要なため、お住まいの市区町村もしくはお近くの年金事務所まで手続きしてください。

『保険料の猶予・免除』

学生であるなど、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請

により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となっていると、「万が一」のときに障害年金が受け取れないなどの思わぬ事態を招きますのでご注意ください。

「学生納付特例制度」は、所得がない学生の方のご本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故等により障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受け取ることができなくなることなどを防止するための制度です。経済的な理由等により保険料の納付が困難な方のために、「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」もあります。

【問合せ先】 住民係

☎64・3313

プレミアム商品券 使い忘れは ありませんか？

10月に販売されました『プレミアム商品券』の使用期限は令和7年2月15日(土)までとなっています。使い忘れの無いようお気を付けてください。

【問合せ先】

厚沢部商工会

☎64・3024



見本



WEB 申請は
こちらから



【問合せ先】

北海道江差保健所

☎52・1053

当 番 医	病 院 名 (電話番号)
1月1日(水)	乙部町国保病院 (62-2331)
2日(木)	厚沢部町国保病院 (64-3036)
3日(金)	佐々木病院 (52-1070)
4日(土)	勤医協江差診療所 (52-1366)
5日(日)	道立江差病院 (52-0036)
12日(日)	道立江差病院 (52-0036)
13日(月)	勤医協江差診療所 (52-1366)
19日(日)	道立江差病院 (52-0036)
26日(日)	上ノ国診療所 (55-2017)

急遽変更になる場合がありますので予め確認願います。

1月の休日当番医



1月の外来診療情報



厚沢部町国保病院 (64-3036)

受付時間 午前… 8時30分～11時30分
午後… 13時30分～15時00分

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合があります。事前に病院へご確認ください。
※眼科診療は事前に予約していない方も診療日当日の予約に余裕があれば、受診が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

診療科	診療日
内科	月～金曜日 (祝祭日は休診)
外科	
眼科	7日(火)・8日(水) 21日(火)・22日(水) ※水曜午後休診

北海道立江差病院 (52-0036)

受付時間 午前… 8時00分～11時30分(初診は9時00分～)
午後… 13時00分～14時30分

※予約受付時間(定期患者のみ)13時00分～16時00分
※診療日は予定であり、変更になる場合があります。

診療科	診療日
総合診療科	午前 月～金曜日(午前11時迄の受付)
整形外科 (完全予約制)	午前 月・水・木・金曜日 (午前11時迄の受付) 午後 金曜日
循環器内科	午前 初診は月・火・木・金曜日 (水曜日の再診は予約のみ) 午後 初診は月・金曜日 (木曜日の再診は予約のみ)
消化器内科	午前 24.31日(午前11時迄の受付) 再診のみ、完全予約制 午後 16.24.31日
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
神経内科	午前 10.17.31日
総合診療 (外科)	午前 火～木曜日
外科	午前 10日(午前11時迄の受付)
小児科	午前 月～金曜日 午後 火と木曜日(午後3時～4時の受付)
泌尿器科	午前 月～金曜日 午後 木曜日
精神科	午前 月～金曜日 午後 月・火・水曜日
産婦人科	午前 6.7.21日 午後 6.20日
耳鼻咽喉科	午前 7.8.15.16.21.22.29.30日 (午前11時迄の受付) 午後 15.29日
眼科	午前 9.23日(予約以外の初診受付11時迄) 午後 8.15.22日
皮膚科	午前 火曜日

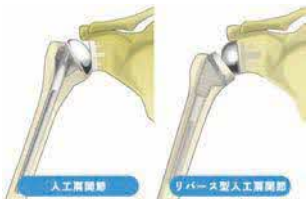
富居先生から肩について ～その3～

○人工肩関節置換術

人工関節は関節が変形してしまった、腱板断裂が大きくて修復できない患者様に対して行う手術です。今まで、人工肩関節は人体と同じ構造の種類の機種しか使用できませんでしたが、10年ほど前からリバーstype人工肩関節置換術が日本でも使用可能となっています。リバーstypeとは骨頭と受け皿の形が逆転している形状をしています(図参照)。

従来の人工肩関節では疼痛は軽減しても可動域が改善しないことが多く見受けられましたが、リバーstype人工肩関節は挙上、外転の可動域が比較的早期に獲得できるようになっています。外旋(腕を外側に開く)、内旋(背中をかく動作)の可動域は術前の可動域が残存することが多いです。変形が進んでいるので、痛くて肩が上がらないが我慢しているといった方は一度ご相談ください。

農業と漁業が盛んな江差近郊では肩関節に疼痛をかかえている患者様が多いように思われます。是非一度整形外科を受診ないし、通院中の患者様も相談してみてください。



整形外科医長 富居 りら

【広報あさぶは町ホームページでカラー配信しています】

生活改善協議会

今月の簡単レシピ

大根もち

(6食分)

【材料】	【数量】	【作り方】
大根	1/2本	①大根はすりおろして軽く水気を切ります。
片栗粉	大さじ5	②ボウルに大根おろし、片栗粉を入れて混ぜます。
サラダ油	大さじ1/2	③フライパンにサラダ油を入れて熱し、生地をスプーンで一口大にすくい入れます。両面がこんがりするまで弱火で焼きます。
●みりん	大さじ1	
●砂糖	小さじ1	
●しょうゆ	大さじ1	④●調味料を加えて煮絡め完成です。



食改からのコメント

馴染みのある「いももち」とは違い、大根おろしに粉を混ぜて生地にします。大根の甘みがたっぷりで甘辛いタレが相性良く絡み食べやすいです。大根おろしは消化を助ける酵素が多く含まれ、お正月の食べ疲れにも効果があります。季節の野菜と一緒に巻いて仕上げるのもおすすめです。

ハマナスクラブ うずら店 宅配行っています！

ハマナスクラブうずら店では、2,000円以上お買い上げの鶏地区(鶏・鶏町・相生・共和・旭丘・木間内・社の山)の皆様へ、宅配サービスを行っています。

宅配曜日：月曜日・木曜日
対 象：2,000円以上お買い上げの
鶏地区にお住まいの方

※天候等事情により、配達曜日を変更することがあります。



宅配車で
ご自宅に
届けます！

【問合せ先】ハマナスクラブ うずら店 ☎65-6055

戸籍の窓

(12 月 19 日届出分まで)

おくやみもうしあげます

中館	表神明和子さん	(96 歳)	11/12
館町	伊勢谷サチ子さん	(79 歳)	11/18
上里	福島 利光さん	(71 歳)	11/18
赤沼町	石川 ハナさん	(94 歳)	11/26
新町	尾山サカエさん	(99 歳)	12/4
新栄	谷山 吉信さん	(73 歳)	12/9

町の人口

令和 6 年 11 月末現在

	世帯	男	女	人口	前月からの人口増減
下地区	1,053	928	1,032	1,960	(－4)
鶴地区	303	277	285	562	(－1)
館地区	416	362	394	756	(－7)
全 町	1,772	1,567	1,711	3,278	(－12)

※外国人住民を含む

厚沢部町ふるさと納税寄附状況

(12 月 20 日届出分まで)

今月の寄附件数	545件
今月の寄附金額	8,825千円
令和 6 年度寄附件数累計	1,984件
令和 6 年度寄附金額合計	24,868千円
前年度寄附金額	15,884千円

厚沢部町交通死亡事故死ゼロ記録簿

令和 6 年 12 月 20 日現在

連続	1	4	4	1	日
----	---	---	---	---	---



▲ふるさと納税で厚沢部町を応援してください！

詳しくは、「厚沢部町 ふるさと納税」で検索！

●一般寄附金	
館町 佐藤 永吉さんから	1,000,000円
本町 福田 榮子さんから	50,000円
赤沼町 伊勢谷悦三さんから	20,000円

善意感謝致します

◎社会福祉協議会へ

☆御香料のお礼に代えて

本町 福田 榮子さんから	50,000円
赤沼町 伊勢谷悦三さんから	20,000円

道の駅あつさぶ 商業施設臨時休業のお知らせ

道の駅あつさぶ商業施設アッサンは厨房カウンター改修工事のため、左記期間を臨時休業いたします。

◆臨時休業期間	令和 7 年 1 月 20 日(月)～1 月 24 日(金)
【問合せ先】	商業施設アッサン ☎ 56・1230

第六回 道の駅あつさぶ BBQ

はるなつ

ふたふた

ゆきのふりか

冬の道駅まつり

日時: 2月15日(土) 15:00～

大抽選会
大賞1名に豪華旅行券
N校映画

大賞1名に豪華旅行券
2名に豪華旅行券
DIDIM体験

いすわりゲーム
ゲンゴロイ送給

スカイランタン
いすわりゲーム
お楽しみ会

素敵な過疎づくり(株)
☎ 64・2022

問合せ先: 素敵な過疎づくり株式会社
0139-64-2022

冬の道駅まつり 今年も開催！

今年も道の駅あつさぶ駐車場で開催されます。当日は真冬のバーベキュー(焼肉)を中心に特設雪滑り台を設置。各種ステージイベントも予定されています。

詳細は閲覧されるチラシをご覧ください。
◆日程 2月15日(土)
◆時間 15時～
◆場所 道の駅あつさぶ駐車場
【問合せ先】 素敵な過疎づくり(株) ☎ 64・2022

「福祉灯油」の申請忘れはありませんか？

現在、町では、高齢者やひとり親家庭等の暖房費の一部を助成する冬期生活支援事業の申請受付を行っています。申請期限は令和 7 年 1 月 31 日(金)までとなっていますので申請忘れの無いようお気を付けてください。ご不明な点がありましたらお気軽にお問い合わせください。

【問合せ先】

保健福祉課福祉係

☎ 64・3319

運転免許更新時講習

◎まなびつく

☆1月9日(木)

◆優良運転者講習

13時～13時30分

◆違反運転者講習

14時15分～16時15分

☆1月23日(木)

◆優良運転者講習

13時～13時30分

◆一般運転者講習

14時～15時

◆初回更新者講習

15時45分～17時45分

まちづくり×脱炭素 ワークショップの開催

檜山振興局では、「脱炭素」を「手段」にした「まちづくり」について考えるワークショップを開催します。

ワークショップでは、シミュレーションゲーム「脱炭素まちづくりカレッジ」を使用し、温室効果ガス排出量削減に向けた「まちづくり」のプロセスを疑似体験します。檜山地域の未来のために、今何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

◆日程 1月25日(土)

◆時間 13時～16時

◆場所

コミュニティプラザえさし

(江差町字新地町1番地)

◆対象者 高校生以上

◆申込方法

左記からお申込ください。



【問合せ先】

檜山振興局環境生活課

☎ 52・6493

林業退職金共済制度(林退共)へ加入しませんか？

林業退職金共済制度は事業主の方々が、従事者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめた時に林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

●掛金は、税法上について、法人では損金、個人企業では必要経費となります。

●掛金の一部は国が免除します。

●雇用事業主が変わっても退職金は企業間を通して計算されます。

◆事業主の皆様へ

○共済証紙は労働日数に応じて適正に貼付して下さい。

○共済手帳を所持している従事者が林業界を引退する時は、忘れずに退職金を請求するように指導して下さい。

【問合せ先】

独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部
☎ 03・6731・2889

令和 6 年分確定申告相談・受付のお知らせ

国税庁ホームページでは、スマートフォンやパソコンなどから、所得税・消費税・贈与税の申告書を作成し、e-Tax等で提出することができま

ます。なお、確定申告会場への入場には「入場整理券」(LINE公式アカウントで事前発行もしくは会場当日配付)が必要となり、配付状況に応じて後日の来場をお願いする場合があります。

また、申告書等の作成に当たっては、次回以降の申告をスムーズに行っていたくため、マイナンバーカードを利用したスマホ申告をご案内しています。スマホ申告を行うためのほか、マイナンバーカードのほか、カード発行時に設定したパスワード(利用者証明用電子証明書及び署名用電子証明書)が必要となりますので、事前に確認をお願いし

ます。税務署では、税務行政のデジタル化における手続の見直しの一環として、令和 7 年 1 月から、書面で提出された申告書等の控えに収受日付印の押なつを行っておりません。書面で提出された申告書等の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。

●開設期間

令和 7 年 2 月 17 日(月)から 3 月 17 日(月)まで

●相談受付時間

平日：午前 9 時から 午後 4 時まで

※税務署の閉庁日(土・日・祝日等)は、税務署での確定申告の受付を行っておりませんので、ご注意ください。

●申告会場

江差税務署 1 階会議室

【問合せ先】

江差税務署

☎ 0139・52・0078

～檜山に帰省したみなさまへ～

新発見。再発見。ふるさとの魅力。

▶詳しくは檜山振興局のホームページとInstagramから



檜山振興局
ホームページ



檜山振興局
Instagram

★★★南部桧山清掃センターからのお知らせ★★★
1 月 25 日(土)は休日のため当施設へのごみの搬入はできません。ごみ収集カレンダーにも掲載しておりますので、ご確認ください。
【問い合わせ先：南部桧山清掃センター (☎ 53-6301)】

とき
間
を
刻
む

認定こども園はぜる
『はっぴようかい』



ししまい組 (5 歳児) 太鼓演舞



ししまい組 (5 歳児)



ししまい組 (5 歳児)



たいこやま組 (4 歳児)



たいこやま組 (4 歳児) 劇
不思議の国のアリス



あゆ組 (3 歳児)

12月14日(土)、認定こども園はぜる、3歳以上児の『はっぴようかい』があゆみで開催され、園児は保護者が見守る中、元氣いっぱい練習した成果を見せられました。
発表会は無事に終了し、参加者全員が笑顔で帰路につきました。子どもたちの成長を感じることができたイベントでした。



あゆ組 (3 歳児) 劇
さるかに合戦



たいこやま組 (4 歳児)



ししまい組 (5 歳児)

あとがき

▼先日、東京へ出張に行ったときに、飲み屋から出てくる千原ジュニアさんに遭遇しました。声をかけようか迷っていたと、近くにいたおばちゃんがジュニアさんに駆け寄り、腕をがっちりホルドして引き留めてくれたので、私たちも一緒に写真を撮ることができました。おばちゃんの「きもったま」を学んだ東京出張でした。

▼新年あけましておめでとうございます。へび年になりました。約1か月前、「広報1月号のへび年っぽい表紙ないかな」と考えていたら、巨大へびを作るアイデアをいただきまして、魅力化PJで制作いただきました。子どもたちの感性が爆発した胴体や頭、そしてそれが1つとなって、姿を現した巨大へび。私は「これは神話だ」と思いました。
▼最終ページはこども園の発表会です。わが子の発表会でもあるので、わが子に集中して撮影したいところですが、広報マンの仕事をしていると全員を公平に撮らなくてはなりません。巨大でへびな葛藤を抱えているのです。まだまだ「きもったま」が足りません。
(あらき)

